

二年()組()番(名前)

生麦中学校 国語科 休業期間中の課題（5月追加分）について

- ①いつまでに、何の課題に取り組むかは、決まっています。計画的に取り組みましょう。
- ②休み明けからは漢字テストもスタートします。

最初の範囲は4～5ページです。（変更しました）

- ③問題は、2年生の教科書を見て取り組みましょう。分からないことは、辞書を引いたり便覧で調べたりして、挑戦してみてください。
- ④提出日は、**国語最初の授業**です。

今までやった課題は丸付けをして、忘れずに持つて来てください。

▼ホームページに掲載していた課題

単元名（追加課題）	期限（4月／5月）	実施日（自分で記録）
枕草子 生物が記録する科学	24 日 1 日	

▼今日から追加した課題

自分で印刷した人はのりやホチキスで貼ったり、書き写したりして下さい。

言葉の力	15
一年生の復習	20
單語をどう分ける？	22
世界で一番の贈り物	26
漢字ノート	毎日コツコツ進めよう！
二十九ページまで	

枕草子 教科書三十一ページから

★まずは枕草子の原文(古典の言葉で書かれた教科書上半分)を何度も声に出して読んでみましょう。なお、声に出すときは現代仮名遣いで読むので、()の中の音になります。

例・春はあけばの。ようよう白くなりゆき山ぎわ、・・・

★次に暗唱してみましょう。得意な人は全部覚えてみてもよいでしょう。苦手な人は「春はあけばの／ほそくたなびきたる。」の春の段落だけでも覚えてみましょう。ほんの三行です。やればできる!

1. 現代語訳を参考にしながら、次の古典単語の意味を答えなさい。

- ①あけぼの () ②をかし () ③さらなり ()
④いと () ⑤つとめて () ⑥わろし ()

2. 作者は春のあけばののどんなところが良いと述べているか。適切なものを次から一つ選んで丸をつけなさい。

- ア 山ぎわの空に雲がたくさん浮かんでいるところ。
イ 山ぎわの空の色が微妙に変化していくところ。
ウ 山ぎわの空がなかなか明るくならないところ。
エ 山ぎわの空の色が雲の色と同化していくところ。

3. 夏の段落で作者が挙げている夏の良さを箇条書きにしてみました。足りない部分を教科書の言葉を使って答えなさい。

①月の出でいる夜。

②闇の中で

③一、二匹

④

4. 秋の段落で感動を表す言葉が二つ使われています。原文から五字と三字で書き抜きなさい。

5. 冬の段落で「白き灰がちになりてわろし。」とあるが、なぜ「わろし」なのか。適切なものを次から一つ選んで丸をつけなさい。

ア 炭が白い灰ばかりになつてしまつては暖かくないから。

イ 炭火は寒さの中で赤く燃えているのが冬らしいから。

ウ 冬は寒さが緩んでも火をどんどん燃やすべきだから。

エ 灰の白は雪や霜の白さに比べると美しくないから。

6. 「春はあけぼの」「夏は夜」「秋は夕暮れ」「冬はつとめて」に共通していることは何か考えて答えなさい。
ヒント・教室の前においてあつたり、腕につけたりする「アレ」に関係しています。

7. 自分流の「枕草子」を書いてみるとしたら、①どんなものを選んで②どんないいところを挙げますか？箇条書きで自由に書いてみましよう。ただし、必ず同じカテゴリー（共通点のあるもの）にします。思いついたものをたくさん書きだしてみましょう。

良い例　春はさくら、夏はひまわり、秋はもみじ、冬はひいらぎ

↓これは「花」という共通点があります。

悪い例　春はうぐいす、夏は甲子園、秋は焼き芋、冬は雪だるま

↓これはカテゴリーがばらばらで共通点がありません。

生物が記録する科学——バイオロギングの可能性① 教科書四十一ページ

調査内容	調査結果	明らかになったこと
------	------	-----------

○最大潜水深度
（　　）メートル
○最大潜水時間
（　　）分以上

◎穴を人工的に設けて行つた場合
↓ほとんどの潜水が深度（　　）メートルより浅く、深くても（　　）メートルを超えたなかつた。

（　　）ペンギン

疑問
→本当にこれほど

↓ときどき深く潜るようになった。いくつかの潜水は（　　）メートルを超え、最大深度は（　　）メートルに達した。
しかし、ほとんどの潜水は（　　）メートルより浅く、（　　）分以内で終了していた。

潜ることができ
のだろうか。

潜水後の様子を観察すると
最も長い潜水を終えたペンギンは、
氷上に寝そべったまま（　　）を繰り返し、その後の潜水は数時間後であつた。
六分以内の潜水の場合、（　　）分休んだだけで次の潜水を開始していた。

← 餌（　　）にいる場合は、無理をせず（　　）潜水を繰り返す。
野生動物にとつては常に能力を發揮することではなく（　　）餌を捕ることが重要。

1. 次の説明文の（　　）に当てはまる言葉を、本文中から探して書き抜きなさい。

小型の（　　）を動物に取り付けて海に放す。しばらくたつてから再びその（　　）を捕まえて（　　）する。
この調査方法には、「（　　）」という意味で、「（　　）」がデータを集める。

い。 2. バイオロギングの調査とその結果からどのようなことが明らかになつたのか整理し、次の表を完成させなさ

結論	本論 2	本論 1	序論	区分	調査内容	調査結果
				段落	<p>() ペンギン</p> <p>○ () ～ という</p> <p>～を合図に</p> <p>一斉に飛び込む。</p> <p>→ 疑問</p> <p>でも一緒に餌を捕つているのだろうか。</p> <p>一致させていた。</p> <p>潜水の()と()だけを</p> <p>一致させていた。</p> <p>（ ）を避けるた</p> <p>め。↓餌を巡つた（ ）</p> <p>（ ）から身を守るため。</p> <p>イワシなどの小魚が群れになつて（ ）の目をくらませるのと同じ。</p> <p>（ ）の行動だった。</p> <p>餌を（ ）捕ることも重要だが、（ ）に食べられないことも重要。</p>	<p>◎結果「図3」から（ ）で餌をと捕つていることがわかる。</p> <p>三羽が（ ）で餌をと捕つていることがわかる。</p> <p>（ ）を避けるため。↓餌を巡つた（ ）</p> <p>（ ）から身を守るため。</p> <p>イワシなどの小魚が群れになつて（ ）の目をくらませるのと同じ。</p> <p>（ ）の行動だった。</p> <p>餌を（ ）捕ることも重要だが、（ ）に食べられないことも重要。</p>
				キーワード	<p>序論 () 本論 () 結論 ()</p> <p>3. 文章の構成について、次の問い合わせに答えなさい。</p> <p>① 文章を序論・本論・結論のまとまりに分け、当てはまる形式段落の番号を書きなさい。</p> <p>き抜き、それぞれの小見出しを考えて書きなさい</p>	<p>明瞭になったこと</p> <p>ペンギンが潜水開始と終了を一致させているのは、（ ）から（ ）</p> <p>（ ）の行動だった。</p> <p>餌を（ ）捕ることも重要だが、（ ）に食べられないことも重要。</p>

生物が記録する科学——バイオロギングの可能性② 教科書四十一ページ

1. 次の空欄に当てはまる言葉を、本文を参考にして書きなさい。

①序論

疑問提起

鳥の仲間であるペンギンは、「体どのように（）だらうか。」

潜っていくペンギンについていき、詳しく観察したいが（）。

↓研究者たちがうみだした（）な方法・・・「（）」

②本論

エンペラーペンギン

海の上に張った氷に（）

←背中に（）

浅くしか潜らなかつた。（）

なぜ（）

←背中に（）

人工の穴では（）

必要がなかつた。（）

自然なままの状況（）

ときどき深く長く潜る。しかし、ほとんどが浅い潜水。（）

なぜ（）

←観察（）

長く潜水したペンギンは次の潜水までに長時間の休憩をしており、短く潜水をしたペンギンはすぐに次の潜水をしている。（）

←観察（）

浅く潜るのは、餌捕り潜水に費やす時間を増やし、（）

ため。（）

▼野生のペンギンは（）、（）

③結論

バイオロギングは生息環境における動物たちの（）を調べることを可能にした。数々の失敗を重ねながら工夫をしてきた。その結果、今や水中だけでなく陸上や空中などさまざまな環境で生きる動物たちのデータが集められている。

私たちちは自分が（）、（）なっていらないだろうか。

動物たちからもたらされるデータは、私たちが（）

（）で考えて、彼らをわかつたつもりになつていなかつたはずだ。

2. 筆者の「バイオロギング」に対する考え方を整理しましょう。
- バイオロギングが可能にしたこと。

○バイオロギングに期待していること。

3. バイオロギングは今後どのような研究に役立つと思しますか。自分の考えを書きましょう。

【調べてみよう】国立環境研究所が提供している「環境展望台」というサイトでは、ペンギン以外の生き物でバイオロギングを活用した結果を公開しています。検索エンジンで「環境展望台 バイオロギング」と検索をかけると出てくるので、興味がある人は調べてみてください。

言葉の力 教科書七十ページから

1. 第一のまとまりの内容を踏まえて考えたとき、最も適切なものを選んで丸をつけなさい。

ア ウ
イ エ
エ ウ
言葉はそれを発する人間全体が反映されるものである。
单独で使われる言葉は誰が使つても同じように伝わる。

2. 志村さんの見せてくれた着物の色は、何を使って取り出したものか。教科書本文から二字で書き抜きなさい。

3. 「私はその話を聞いて、体が一瞬揺らぐような不思議な感じに襲われた。」とあるが、筆者はどのように感じたのか。最も適切なものを選んで丸をつけなさい。

ア 全身で最上の色になろうとしている木の生命力を感じた。
イ 最上の色を作り出すための志村さんの努力に敬服した。
ウ 黒っぽい桜の皮から最上の色を取り出す技術力に驚いた。
エ 最上の色を作り出す自然の仕組みの面白さにひかれた。

4. 「花びらのピンク」は、木全体のどのような営みが表れたものか。教科書本文から二十字以内で書き抜きなさい。

5. 筆者はどうすれば「美しい言葉、正しい言葉」が身近なものになると述べているか。最も適切なものを選んで丸をつけなさい。

ア たくさん本を読み、語彙を増やして、他人には考えられない奇抜な表現をするよう心がける。
イ 一つ一つの言葉は、それを使う人間の全てから生まれるものであることを、いつも意識する。
ウ 一語一語の意味にこだわらず、自分の感性に合った言語表現を見つけるための努力をする。
エ 美しい言葉、正しい言葉を話す人との出会いを大切にし、その人のまねをするようにする。

6. この文章は何について述べたものでしようか。教科書本文

一年生の復習① 教科書二三八ページ

1. 言葉の単位を大きい順に書きなさい。

2. 次の物語について、以下の問いに答えなさい。

母は行つたこともない山の中の親切な人に頼んで、やつと疎開先が決まりました。とりあえず必要な荷物だけを持って、引っ越すことになりました。それでも、荷物は馬車一台ありました。僕と母と祖母と妹、それに弟は、その馬車の荷物の上に座つて、ゆらりゆらり揺られながら、朝、家を出て、南に向かつて旅立ちました。福岡から南へ二十キロくらい行つた、石釜という山あいの村です。

馬車の上で昼のおむすびを食べ、昼すぎには、きれいな溪流に沿つて山路へかかりました。美しい青空、桃の花が咲く山村、橋の上からはあゆの泳ぐのが見られます。生まれて初めて見る、それは桃源郷でした。これから始まる苦しい生活など、僕にはまだわからない年ごろでした。ですから、毎日あのあゆをとつておかげにすれば母が喜ぶだろうと思つたりして、これから的生活に胸をはずませました。

僕たちがお世話になる農家は、すぐ裏の山が頭の上におおいかぶさるような山すそにありました。その農家の庭に面した六畳間の一部屋を借りました。家の前の溪流には飛び石が対岸に続き、大雨の日はわたれません。**①下流の橋をわたつて学校に行きました。**

(大人になれなかつた弟たちに……より抜粋)

A. 段落・文・文章はそれぞれいくつあるか、数字で答えなさい。

段落（ ） 文（ ） 文章（ ）

B. 傍線部①について、文節に区切りなさい。

下流の橋をわたつて学校に行きました。

3. 次の文のうち、単語の区切り方の正しいものを選び、記号に○を付けなさい。（複数回答可）

ア 朝は 必ず 犬の 散歩に 行く。

イ 雨が 降つて きた から 洗濯物を 取り込んだ。

ウ 道端に たんぽぽ が 咲いた。

エ 夏休みは 友だちと プールに 出かける。

オ テストの ために 計画を立てた。

カ 教科書とノートに名前を書く。

キ 三時のおやつにショートケーキを食べる。

4. 次の文から、主語と述語を抜き出しなさい。

文	主語	述語
① 姉が写真を撮る。		
② 雪が静かに積もる。		
③ 夜になると外は寒い。		
④ 中学校は坂の上にある。		
⑤ 今日の月は明るい。		

5. 次の文の傍線部が修飾している文節を○で囲みなさい。

- ① 幼い子どもがいる。 ② 大切な宝物をしまう。 ③ 星がきらきらと夜空に輝く。
④ 父はゆつくり思い出を語った。 ⑤ 大空へ鳥が羽ばたく。

6. 次の文の傍線部は□で囲われた文節を修飾している。それぞれ連用修飾語か連体修飾語か選び、記号で答えなさい。

- ① 大量のごみを捨てる。 ()
② 祖母は笑顔で私を迎えた。 ()
③ 長崎は興味深いところだ。 ()
④ はつきりと空が見える。 ()
⑤ これはとても面白い漫画だ。 ()
⑥ これはとても面白い漫画だ。 ()

7. 次の文にある接続語に線を引きなさい。

ア 「何」を修飾する連体修飾語
イ 「どうする」を修飾する連用修飾語

- ① テストがあるので、勉強をした。
② 暗くなってきたからもう帰ろう。
③ 早く寝たが、寝坊してしまった。

一年生の復習② 教科書二三八ページ

1. 次の文を／線で文節に区切りなさい。

- ① 私は犬が好きだ。
② 今夜の番組を録画する。
③ 赤い屋根の上に猫がいる。
④ この城はいつ建てられたものだろう。
⑤ 散らかった道具を手に取つてみる。

2. 次の文を／線で単語に区切りなさい。

- ① 兄が猫を拾つた。
② ごはんを食べた後は歯を磨こう。
③ 将来の夢を語り合う。
④ 美しい彫刻を鑑賞する。
⑤ 学校のホームページをすみずみまで見る。

3. 次の文の傍線部は、どの文の成分にあるか。ア～オの中から正しいものを選び、記号で答えなさい。

- ① 熟したりんごでジャムを作る。 ()
② 8時、もう起きる時間だ。 ()
③ 富士山がきれいに見える。 ()
④ 暑いので半袖を着た。 ()
⑤ 筋肉痛になるまで走った。 ()

ア 主語 イ 述語 ウ 修飾語 エ 接続語 オ 独立語

ここから先は、一年生の授業内では学習しなかった範囲になります。
教科書を見ながら、解いてみてください。

4. 次の文章の()に、正しい言葉を入れなさい。

单語は、()と()、()で大きく分類できる。
そのうえで、どんな文の成分になるか、言い切りの形は何かなどの基準で詳しく分類したものを
()という。

● 自立語と付属語

自立語 || ()で文節をつくることができる。

付属語 || 単独で文節をつくることができない。

● 活用

文の中で使われるとき、单語の形が()すること。

自立語と付属語

5. 次の文の傍線部が自立語なら自、付属語なら付と書きなさい。

(例) 生麦中学校は坂の上にあります。
自 付

- ① スポーツは日々の基礎練習が大切だ。突然難しいことをやるのはなく、少しずつレベルを上げていこう。

② 昨日から降り続けた雨が止んだ。洗濯物を干した後は、久しぶりに布団を干そ
う。今夜はよく眠れるだろう。

活用の有無

自立語の活用の有無：自立語の後ろに「ない」や「なる」を付けたときに形が変化する。

(例) 書く → 書か 「ない」 青い → 青く 「なる」

※付属語は少し難しいのでここではカットします。

- ① 彼は走るのが速い。
() ()

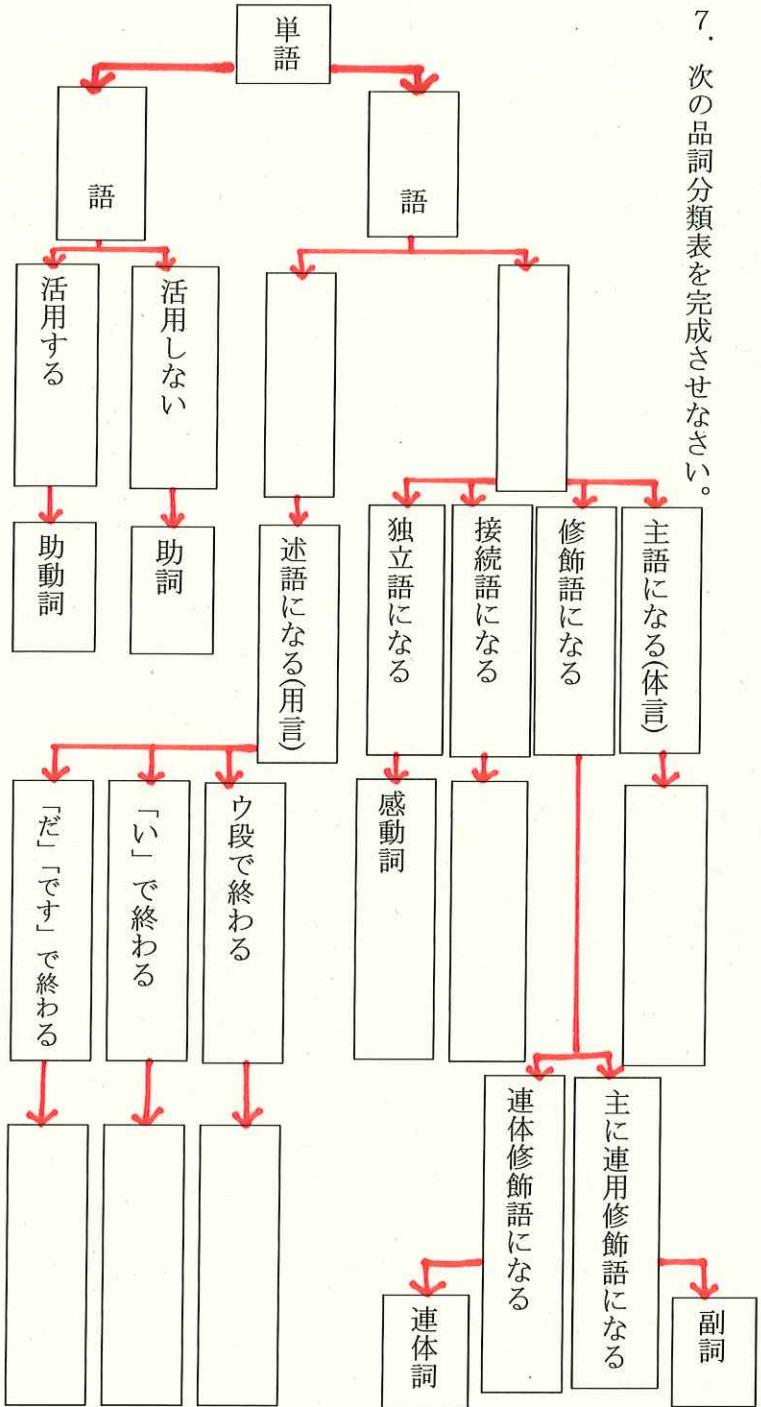
- ② 電車で移動する。
() ()

- ③ 夜遅くまで勉強した。
() ()

- ④ この道をまっすぐ進む。
() ()

- ⑤ 彼女は真っ白なワンピースをいつも着ている。
() ()

7. 次の品詞分類表を完成させなさい。



単語をどう分ける？ 教科書二四十九ページから

★教科書P239の品詞分類表やP240～243を参考にしながら考えてみましょう。

1. 次にあげる単語の品詞を記号で答えなさい。

- | | | |
|------|-------|--------|
| ア 動詞 | イ 形容詞 | ウ 形容動詞 |
|------|-------|--------|
- ①遊ぶ（ ）
 - ②かわいい（ ）
 - ③おいしい（ ）
 - ④いる（ ）
 - ⑤泳ぐ（ ）
 - ⑥きれいだ（ ）
 - ⑦微妙だ（ ）
 - ⑧古い（ ）

2. 次の一線部の動詞を比べて、他動詞が使われている方に丸をつけなさい。

- ア ドアが勝手に閉まる。
イ ドアを静かに閉める。
- ア 生ごみを燃やす。
イ 生ごみが燃える。

- ア 腹が立つたので電話を切った。
イ しばらくして電話が切れた。

3. 次にあげる名詞の種類を記号で答えなさい。

- | | | | |
|-------|--------|---------|--------|
| ①私（ ） | ②五個（ ） | ③枕草子（ ） | ④これ（ ） |
| ⑤猫（ ） | ⑥学校（ ） | ⑦こと（ ） | ⑧東京（ ） |

4. 次の短い文を読んで、一線部①～の品詞を記号で答えなさい。

うちでは犬を飼っている。名前は豆太郎。一歳^①になるオスの柴犬だ。体の色は黒い^②けれど、足の先としつぽの先は白い。豆太郎と一緒に、鶴見川^③の川沿いをのんびり^④散歩するのが私の日課だ。どんな^⑤天気でも私は散歩を欠かさない。時には行き^⑥たくないと思う^⑦こともある。でも^⑧豆太郎のかわいい^⑨顔を見ると、「よし^⑩行こう！」という気持ちになる。豆太郎はいつも元気だ^⑪。私はそんな^⑫豆太郎に毎日、元気^⑬をもらっている。さあ、今日も散歩へ行こう。ドアを開ける^⑭と朝日がきらきら^⑮と輝いていた。

- | | |
|--------|--------|
| ア 名詞 | イ 副詞 |
| オ 感動詞 | カ 動詞 |
| ア 力 | イ 動詞 |
| 感動詞 | 副詞 |
| キ 形容詞 | ウ 連体詞 |
| 形容詞 | エ 接続詞 |
| ク 形容動詞 | タ 形容動詞 |

世界で一番の贈り物 教科書七十六ページ

1. この物語について説明した次の文章の（ ）に当てはまる言葉を語群から選び、場面を分けるページ数や段落は当てはまる数字を書きなさい。

この物語は大きく三つの場面に分かれている。

一つ目は、「僕」と（ ）の出会いである。がらくた屋で買った傷んだ机をクリスマス・イヴに修理し、「ジムからの最後の手紙」と書かれた箱を見つける場面である。これは最初から（ ）ページの（ ）行目までに描かれている。

二つ目は、（ ）の内容の場面である。（ ）に宛てられたその手紙は、第一次世界大戦の最中、戦場から送られてきたもので、（ ）といえるよう出来事が書かれた手紙であった。この場面は、前場面の続きから（ ）ページ（ ）行目までに描かれている。

三つ目は、手紙を（ ）の場面である。クリスマスの朝、（ ）に会いに出かけた。手紙を渡すと目に（ ）、顔中に喜びがあふれ、僕に「何よりうれしい（ ）よ。」と告げた。

語群

ジム・マクファーソン（ジム） ジム・マクファーソン夫人（コニー） ハンス・ヴォルフ
モリス二等兵 手紙 ドイツ軍 イギリス軍 クリスマス イースター

プレゼント 苦い思い出 一生の宝物 遠い未来 埋葬するまで 読んだ後 しまった後
視力が戻り 光がともり 思い出し 記憶 隠し事

2. 一九一四年のクリスマスにイギリス軍とドイツ軍は何をしたか、次の（ ）に当てはまる言葉を本文から書き抜きなさい。

④	③	①	②	①
お互いの（ ）に戻り、（ ）を歌い合う。	ドイツ対イギリスの（ ）を行う。	ドイツ兵が「（ ）」、イギリスさん！」と言い、イギリス兵も返す。	両軍の戦線ではさまたた（ ）を分け合う。	かわし、（ ）で、笑い合い、話し合い、酒をくみ
お互いの（ ）に戻り、（ ）を歌い合う。	ドイツ対イギリスの（ ）を行う。	ドイツ兵が「（ ）」、イギリスさん！」と言い、イギリス兵も返す。	両軍の戦線ではさまたた（ ）を分け合う。	かわし、（ ）で、笑い合い、話し合い、酒をくみ
お互いの（ ）に戻り、（ ）を歌い合う。	ドイツ対イギリスの（ ）を行う。	ドイツ兵が「（ ）」、イギリスさん！」と言い、イギリス兵も返す。	両軍の戦線ではさまたた（ ）を分け合う。	かわし、（ ）で、笑い合い、話し合い、酒をくみ

3. このクリスマスの出来事で、よくわかつたことは何か。文章中の言葉を使って、解答欄に続けるように書きなさい。

どちらの軍の兵士も、

4. 「朝までには自分のやることをすっかり決めていた」とあるが、どんなことを決めていたのか。解答欄の文末に続けるように答えなさい。

「」と

5. 「世界で一番の贈り物」とは「誰から誰へ」の「どのような」贈り物か。そう考えた理由も書きなさい。
（誰）　　（誰）
（どのような？）
（）　　（）　　（）

【考え方】

この物語は、第一次世界大戦中に実際にあった出来事です。中学生になってから、二〇世紀に起きた二つの大戦についての物語を読みました。戦争と平和について、自分の考えを深めましょう。